

第73回全日本実業団卓球選手権大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名称 第73回全日本実業団卓球選手権大会
- (2) 期日 2023年7月27日(木)～30日(日)
- (3) 会場 岐阜メモリアルセンター
JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から、岐阜バスで約20分
〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL：058-233-8822
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会、一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟
- (5) 主管 一般社団法人岐阜県卓球協会
- (6) 後援 厚生労働省、岐阜県、(公財)岐阜県スポーツ協会、岐阜市、岐阜市スポーツ協会、岐阜新聞社、岐阜放送、(公財)岐阜観光コンベンション協会
- (7) 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
- (8) 試合方法 ①チームは監督1名、コーチ1名、選手4名～6名を登録し(監督のみでコーチがいないチーム編成を認める)、4シングルス・1ダブルスで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。
又、各選手は単複に重複して出場することができるが、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。
②外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。
③競技は、第1ステージはリーグ戦(男子は原則3チームリーグ、女子は8ブロックとし、原則4チームリーグとする)、男女とも第2ステージはトーナメントで行う。但し、男子は推薦出場の上位8チームのみ、第2ステージから出場する(欠員が生じた場合は、組合せ委員会で決定し補充する)。また、女子は全チームとも第1ステージから出場する。なお、女子は33チーム以上参加の場合は原則3チームリーグとする。第1ステージはシングルス・ダブルスともに3ゲームマッチ、第2ステージはシングルス5ゲームマッチ・ダブルス3ゲームマッチとする。
- (9) 競技日程 (参加チーム数により変更あり)
7月 27日(木) 11:00～ 開会式
12:00～ 男子：第1ステージ
28日(金) 9:00～ 男子：第1ステージの一部、第2ステージ1～2回戦
女子：第1ステージ、第2ステージ
29日(土) 9:00～ 男子：第2ステージ3回戦～準々決勝
女子：第2ステージ準々決勝まで
30日(日) 9:00～ 男女準決勝～決勝
15:00～ 表彰式、閉会式
- (10) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②テーブルはグリーン又はブルーを使用する。
③使用球は、JTTA公認プラスチック球；40mmホワイトのみとする。
④ゼッケンは2023年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑤競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
⑦運営上必要であれば、2台進行とする。
- (11) 参加資格 ①各都道府県の子選を勝ち抜いたチームならびに推薦出場チームを構成する選手は2023年度(公財)日本卓球協会選手登録をし、監督・コーチは当該年度(公財)日本卓球協会役職者登録をすること。監督・コーチは必ず役職者章を大会時、腕に付ける事。選手は段級制規程(注1参照)に定められた有段者とする。なお、監督・コーチ・選手の追加変更は、原則として所属都道府県卓球協会・連盟を通して手続きすること。但し、直前で追加変更が生じた場合は、男子は開会式までに、女子は大会2日目の9時までに本部席にて手続きすること(予定)。
②チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、2023年4月30日以前から引続き当該団体に正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生、生徒を除く)

- ③同一都道府県内の同一団体から複数チームが参加することは認められない。同一都道府県においてチーム名にA、Bなどを冠した団体は、同一団体とみなす。
- ④②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社および各工場等とチームを統合してもよい。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場（予選会を含む）している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。
- ⑤④を適用する団体は、各都道府県の予選会および本大会への申込書にその旨を明記すること。
- ⑥各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。
- ⑦推薦出場チーム
男・女共、日本リーグ1部・2部の全チームおよび、前回大会の男子ベスト32のチーム及び女子ベスト16のチームとする。

(12) 参加数 前記の推薦出場のチームを除いて、各加盟団体の代表チーム数を下記の通りとする。

都道府県		代表チーム数
男子	岐阜（開催地）、埼玉、東京、神奈川、大阪	5
	上記以外の道府県	3
女子	岐阜（開催地）、東京	5
	上記以外の道府県	3

※直近3年間で代表枠を1回でも満たした下記加盟団体は上記枠以外に1枠増枠する。
(2021年度より廃止)

(13) 参加料 1チーム 50,000円

(14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へはデータを本会よりメールで送付する。参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

(15) 申込締切 ご自身が登録されている都道府県卓球協会・連盟にお問い合わせください。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) その他 ①監督会議は行わない。連絡事項は本会ホームページにて書面（諸連絡）で通知する。
②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
③病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
④大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
⑤個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。

第73回（2023年度）全日本実業団卓球選手権大会推薦出場チーム

※ 下表の他、日本リーグ1部・2部に所属するチームは推薦出場となる。

男 子			女 子		
1	クローバー歯科カスピッツ	(大 阪)	1	中国電力	(広 島)
2	東京ガス	(東 京)	2	昭和電工マテリアルズ	(茨 城)
3	シチズン時計株式会社	(東 京)	3	鹿児島相互信用金庫	(鹿児島)
4	NTT東日本 東京	(東 京)	4	NTT東日本 東京	(東 京)
5	鹿児島相互信用金庫	(鹿児島)	5	豊田自動織機	(愛 知)
6	岡谷市役所	(長 野)	6	広島日野自動車株式会社	(広 島)
7	(株) 日製日立	(茨 城)	7	四国銀行	(高 知)
8	(株) 栃木銀行	(栃 木)	8	(株) 百十四銀行	(香 川)
ベ ス ト 16	協和発酵バイオ	(山 口)	ベ ス ト 16	キヤノンメディカル	(東 京)
	関西卓球アカデミー	(大 阪)		ケアリッツアンドパートナーズ	(東 京)
	(株) 三五	(愛 知)		住友電工伊丹	(兵 庫)
	日野キングフィッシャーズ	(東 京)		日立笠戸	(山 口)
	ファースト	(千 葉)		JR北海道	(北海道)
	東芝	(神奈川)		百五銀行	(三 重)
	瀬戸内スチール	(広 島)		トプコン	(東 京)
	JR北海道	(北海道)		エクセディ	(三 重)
ベ ス ト 32	リコー	(東 京)			
	JR東日本高崎	(群 馬)			
	ケアリッツアンドパートナーズ	(東 京)			
	NTN桑名	(三 重)			
	日鉄物流ブレイザーズ	(和歌山)			
	所沢市役所	(埼 玉)			
	(株) アマタケ	(茨 城)			
	信号器材株式会社	(神奈川)			
	日本郵政	(兵 庫)			
	トヨタ自動車	(愛 知)			
	埼玉縣信用金庫	(埼 玉)			
	協和キリン	(東 京)			
	湘南信用金庫	(神奈川)			
	松戸市役所	(千 葉)			
フジ	(愛 媛)				
	日本製鉄大分	(大 分)			

注1) 段級制規程要約（出場回数）

段位取得について（2023年3月の理事会で承認された段級制規程改定に基づく）

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会（マスターズの部）③全日本選手権大会（一般・ジュニア）
- ④全日本選手権大会（団体の部）⑤全日本実業団選手権大会

上記5大会に出場する者は、2024年度以降の大会出場は有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。2023年度は移行期間とし、有段者であれば必ずしも下記の段位取得を問わないものとする。

段位取得規程要約（平成元年以降）	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3段
(エ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト16入り経験者	4段
(オ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト4入賞経験者	5段
(カ) 上記①及び③大会（一般）単または複の優勝者	6段